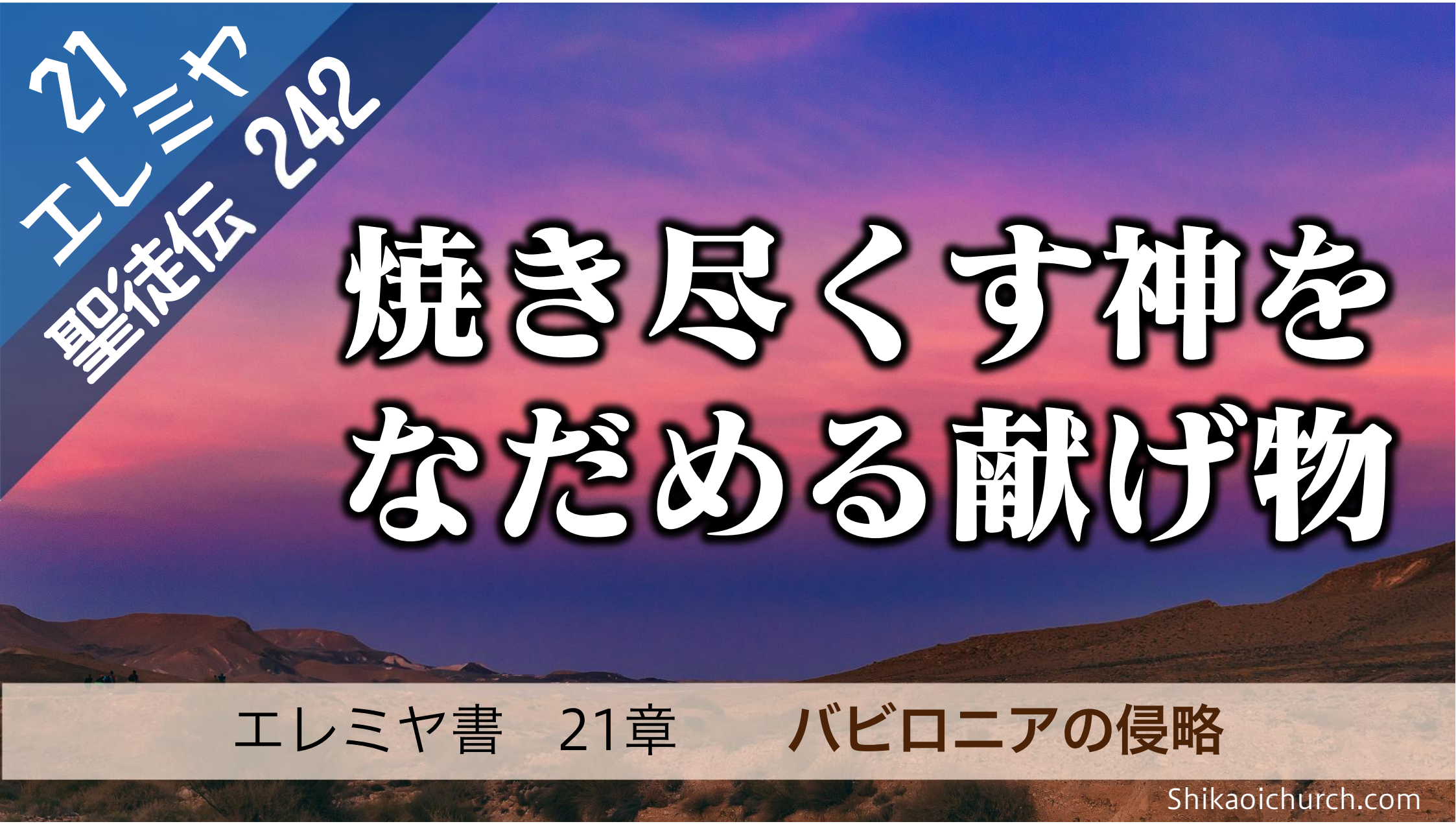

21
エレミヤ
聖徒伝 242
焼き尽くす神を
なだめる献げ物
エレミヤ書　21章　　バビロニアの侵略
Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

Ⅰ. 王よりの使者　21:1～2

Ⅱ. 裁きの宣告　21:3～14

Ⅲ. まとめと適用

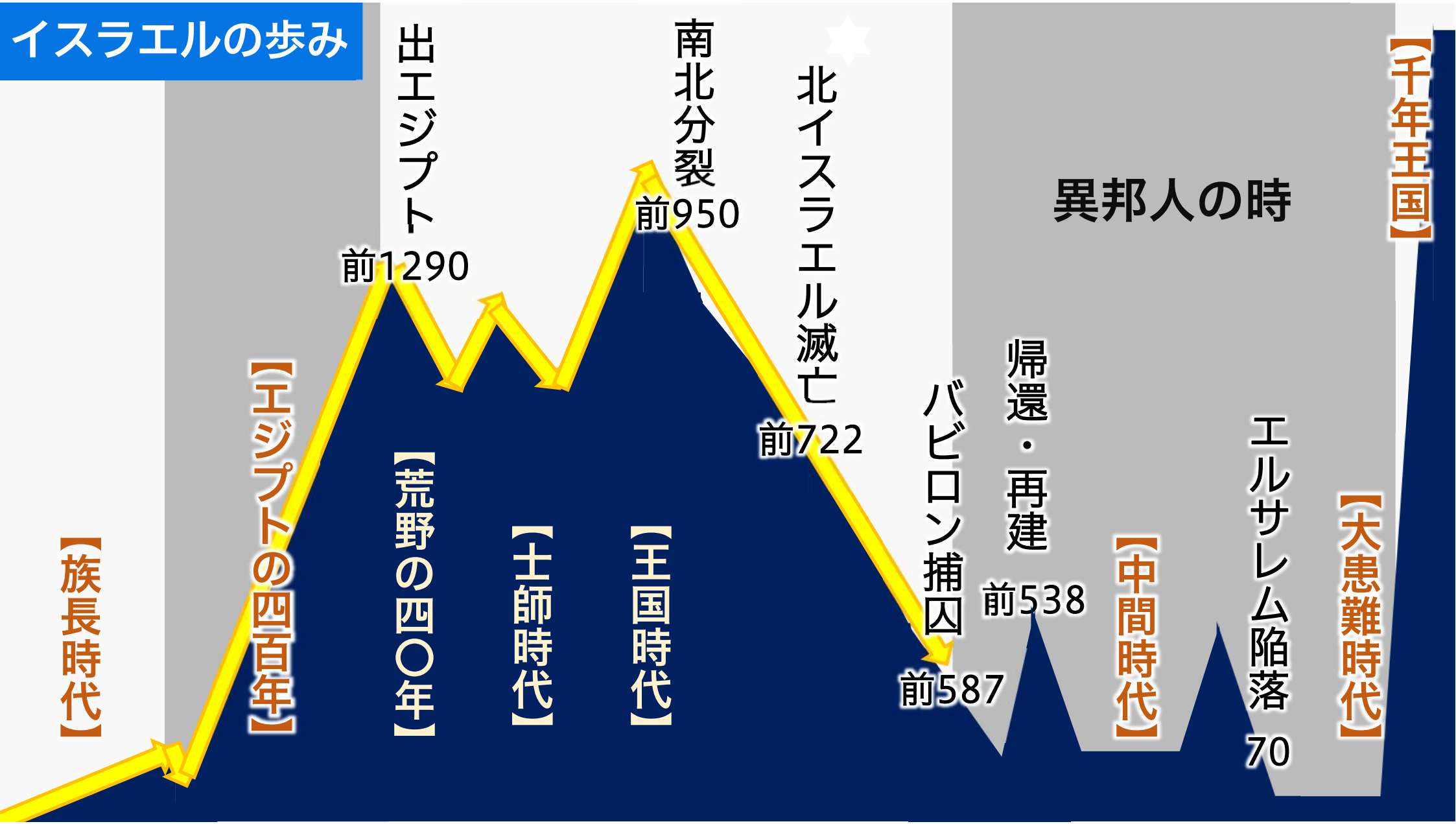
焼き尽くす神を

なだめる献げ物

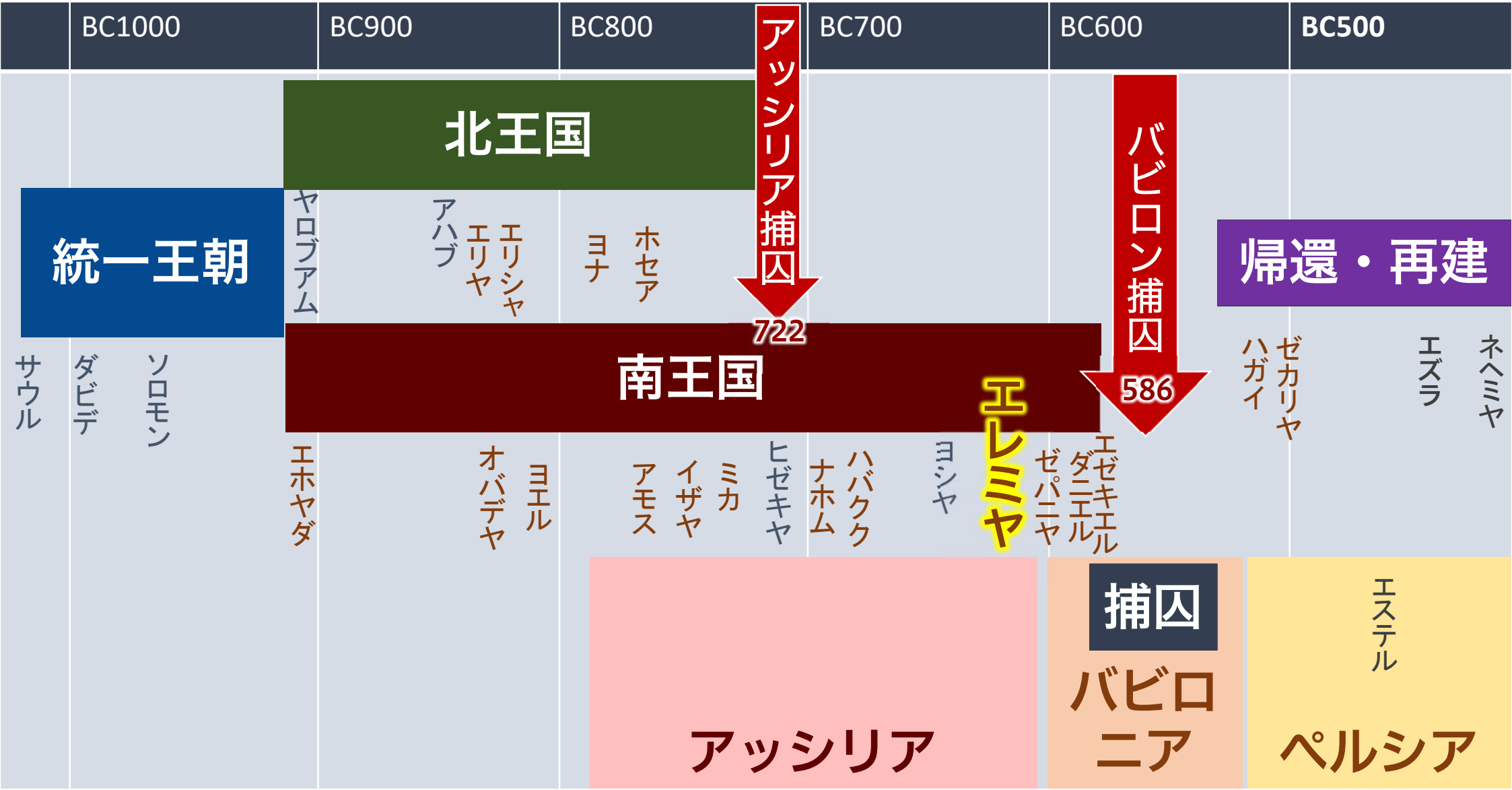
聖書　新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会　許諾番号4-1062-2

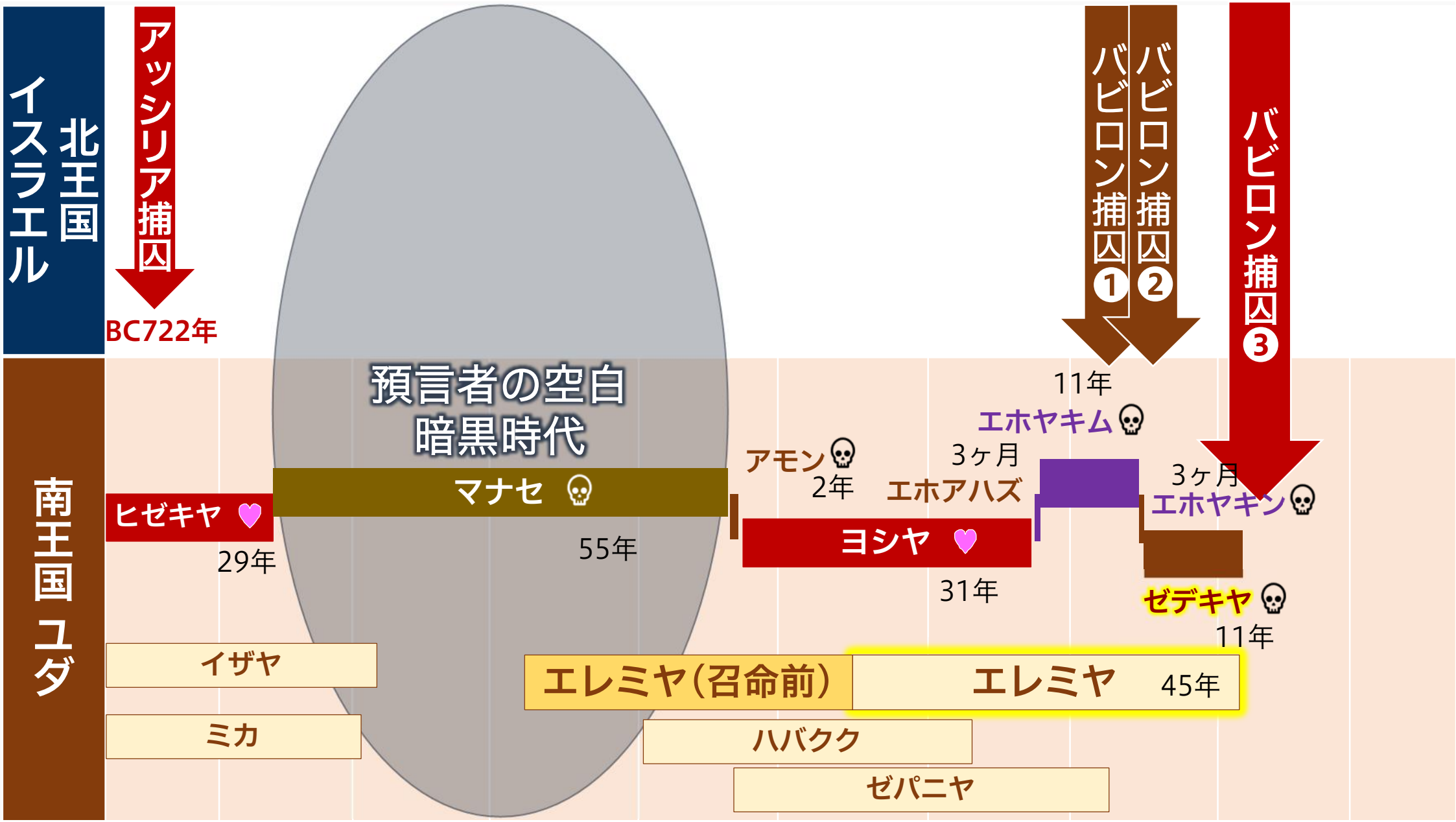
ユダの荒野

0. イントロダクション


イスラエルの歩み
【族長時代】
【エジプトの四百年】
出エジプト
前1290
【荒野の四〇年】
【士師時代】
【王国時代】
南北分裂
前950
北イスラエル滅亡
前722
バビロン捕囚
前587
異邦人の時
帰還・再建
前538
【中間時代】
エルサレム陥落
70
【大患難時代】
【千年王国】

イスラエル王国史

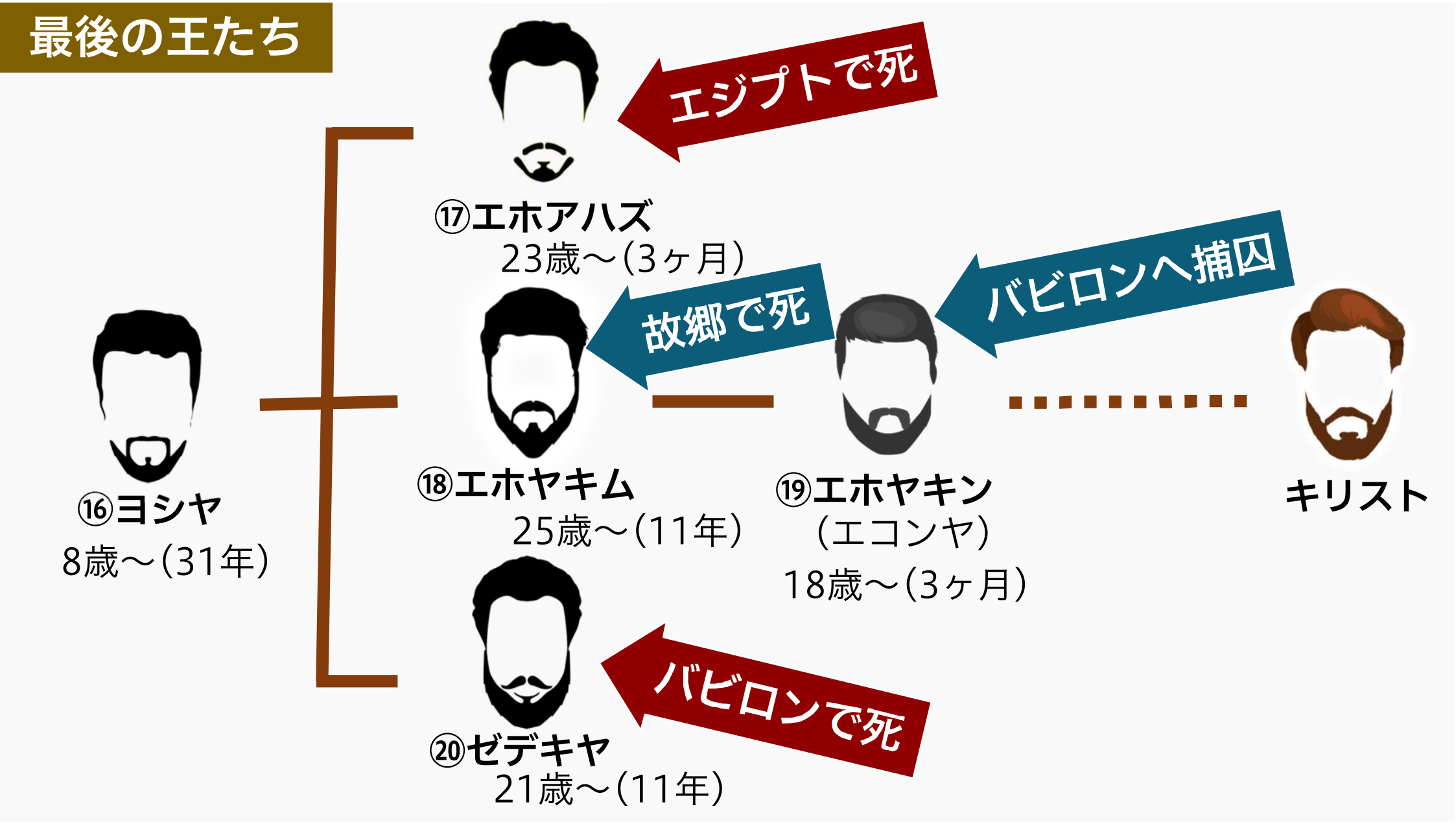

BC1000
BC900
BC800
BC700
BC600
BC500
北王国
統一王朝
南王国
帰還・再建
アッシリア捕囚
722
バビロン捕囚
586
サウル
ダビデ
ソロモン
ヤロブアム
アハブ
エリシャ
エリヤ
ヨナ
ホセア
エホヤダ
ヨエル
オバデヤ
アモス
イザヤ
ミカ
ヒゼキヤ
ナホム
ハバクク
ヨシヤ
エレミヤ
ゼパニヤ
ダニエル
エゼキエル
ハガイ
ゼカリヤ
エズラ
ネヘミヤ
エステル
アッシリア
捕囚
バビロニア
ペルシア


北王国
イスラエル
アッシリア捕囚
BC722年
南王国 ユダ
預言者の空白
暗黒時代
ヒゼキヤ
29年
マナセ
55年
アモン
2年
ヨシヤ
31年
バビロン捕囚①
バビロン捕囚②
11年
エホヤキム
3ヶ月
エホアハズ
バビロン捕囚③
3ヶ月
エホヤキン
ゼデキヤ
11年
イザヤ
ミカ
エレミヤ(召命前)
エレミヤ
45年
ハバクク
ゼパニヤ

エレミヤ書の構成

章	時代	おもな内容
1〜12	**ヨシヤ王の時代**	エレミヤの召命　エルサレムの罪状と裁定
13〜20	**エホヤキム王の時代**	捕囚の預言
21〜38	**混沌の時代①** エホヤキム、エホヤキン、ゼデキヤ （※年代は混在）	帰還の希望（23~29章） エルサレムの滅亡 慰め
39〜44	**捕囚後**	
45〜51	**混沌の時代②** エホヤキム、エホヤキン、ゼデキヤ （※年代は混在）	エルサレムの滅亡 諸国への預言
52	**まとめ**	エレミヤの生涯

最後の王たち


エジプトで死
⑰エホアハズ
23歳～(3ヶ月)
故郷で死
バビロンへ捕囚
⑯ヨシヤ
8歳～(31年)
⑱エホヤキム
25歳～(11年)
⑲エホヤキン
(エコンヤ)
18歳～(3ヶ月)
キリスト
バビロンで死
⑳ゼデキヤ
21歳～(11年)

バビロニア年代記・ネブカドネツァル王のユダ侵略

BC605　…エホヤキム王の時、初めてエルサレムに侵攻。

第一次バビロン捕囚　…ダニエル

BC597　…エホヤキン王の時、エルサレムを包囲、占拠。
有能な市民をバビロンに連れ去る。ゼデキヤ王を傀儡に。

第二次バビロン捕囚　…エホヤキン王、エゼキエル

BC589　…ゼデキヤ王の反逆に対し、再びエルサレムを包囲。

BC587(586)　…**エルサレム陥落。完全な壊滅。神殿も破壊。**　ここ
エルサレムの住民の多くが捕囚としてバビロンへ。

第三次バビロン捕囚　…ゼデキヤ王(処刑)

なぜ、年代が混沌としているのか？

- 最後の善王ヨシヤ以降は、**混沌の時代**。
  - ➡バビロニアの侵攻が開始し、蹂躙
  - ➡ユダの王は、神に背き続け、王権はいずれも短命

- エレミヤは、**混沌の時代**をひとかたまりで見ている。
  - ➡**神の裁きの時代**は始まった
  - ➡残されたのは個々人の救いの道だけ

裁きを甘んじて受けるか

なお反抗し続けるか

最後の王　ゼデキヤの末路

- 捕囚されたエホヤキンの伯父がゼデキヤ。
  - ➡バビロニアのネブカドネツァルによって傀儡の王に

- 神への不信仰を重ね、さらにバビロニアにも反抗。
  - ➡再度のエルサレム包囲を招き、ついに破滅へ

第三次バビロン捕囚（BC587）

- 都を脱出したが捕縛。

家族を目の前で殺され、目を潰され、バビロンで処刑。

Ⅰ．王よりの使者　エレミヤ書21章1～6節

神殿の丘

危機　王よりの使者　エレミヤ21:1～2a

【主】からエレミヤにあったことば。ゼデキヤ王が、マルキヤの子パシュフル*と、マアセヤの子、祭司ゼパニヤをエレミヤのもとに遣わして、「どうか、私たちのために【主】に尋ねてください。バビロンの王ネブカドネツァルが私たちを攻めています。」

＊イメルの子パシュフル(20章)とは別人

- かつてない危機を目の前に、今更ながら、エレミヤに王の使者が…。

危機　**儚い期待**　エレミヤ21:2b

「【主】がかつて、あらゆる奇しいみわざを行われたように、私たちにも行い、彼を私たちのところから引き揚げさせてくださるかもしれませんから」と言ったときのことである。

- エリシャの時には、サマリアを包囲したアラム軍が撃退（II列7章）
- ヒゼキヤ王の時は、エルサレムを攻めたアッシリア軍18万5千人が、主の使いに打ち殺された。（II列18章）

Ⅱ．　裁きの宣告　　エレミヤ書21章3～14節

マサダ要塞跡

裁き　神の指先　エレミヤ21:3～4

エレミヤは彼らに言った。「あなたがたは、ゼデキヤにこう言いなさい。

『イスラエルの神、【主】はこう言われる。あなたがたは、城壁の外からあなたがたを囲むバビロンの王とカルデア人に向かって戦っているが、見よ、わたしはあなたがたが手にしている武具の向きを変え*、それを集めてこの都のただ中に*向ける。』

＊バビロニアの背後にあるのは神の御手。

➡重要なのは霊的戦い（悔い改め）

裁き　神の怒り　エレミヤ21:5～6

わたし自身が、伸ばされた手*と力強い腕をもって、怒り、憤り、大いなる激怒をもって、あなたがたと戦う。

この都に住むものは、人も家畜もわたしは打つ。彼らは激しい疫病*で死ぬ。

＊神の直接の介入を示す

「申 5:15 あなたの神、【主】が力強い御手と伸ばされた御腕をもって、あなたをそこから導き出した」

＊疫病も神が裁きに用いられる手段の一つ

裁き　敵の手に　エレミヤ21:7

その後で―【主】のことば―わたしはユダの王ゼデキヤとその家来、また、その民と、この都で疫病や剣や飢饉から逃れて生き残った者たちを、バビロンの王ネブカドネツァルの手、敵の手、いのちを狙う者たちの手に渡す*。彼は彼らを剣の刃で討ち、彼らを惜しまず、容赦せず、あわれみをかけない』」

＊生殺与奪の権利を明け渡す。

■エリコをヨシュアの手に渡された神は、
　背教のイスラエルを敵の手に渡される。

裁き　いのちと死の道　エレミヤ21:8～9

「あなたは、この民に言え。『【主】はこう言われる。見よ、わたしはあなたがたの前に、いのちの道と死の道を置く。

この都にとどまる者は、剣と飢饉と疫病によって死ぬ。出て行ってあなたがたを囲んでいるカルデア人に降伏する者は生き、自分のいのちを戦勝品として得る。」

■イスラエルの個々人に残された救いの道は、

神の裁きを甘んじて受けること。

裁き　わざわいのために　エレミヤ21:10

なぜなら、わたしがこの都に顔を向けるのは、幸いのためではなく、わざわいのため*だからだ――【主】のことば――。この都は、バビロンの王の手に渡され、彼はこれを火で焼く。』」

＊御顔を向ける➡イスラエルの本来の幸い

「民6:26 【主】が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。」

■ついに、バビロン捕囚の最終段階が!!

警告

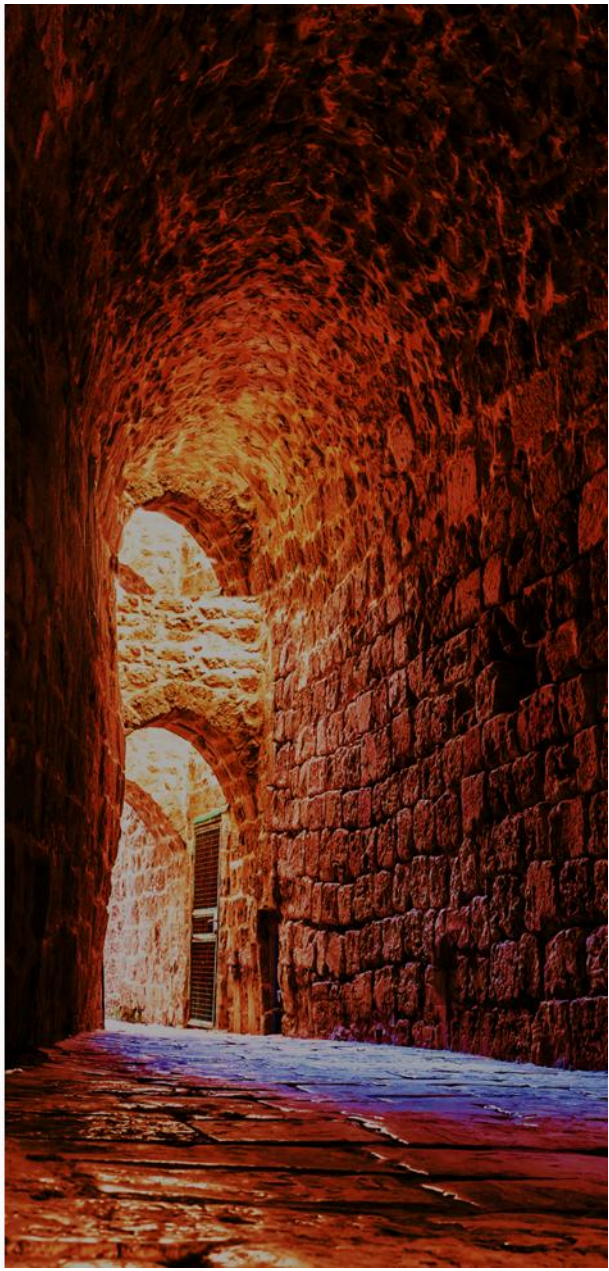
王家の重責　エレミヤ21:11～12

ユダの王家について。「【主】のことばを聞け。

ダビデの家よ、【主】はこう言われる。朝ごとに、公正にさばきを行い、かすめられている者を、虐げる者の手から救い出せ。そうでないと、あなたがたの悪行のために、わたしの憤りが火のように燃えて焼き尽くし、消す者はいなくなる。」

- 王族にも、正しい統治に立ち返ることで、なお生き残る道が残されている。

➡さもなくば、全滅

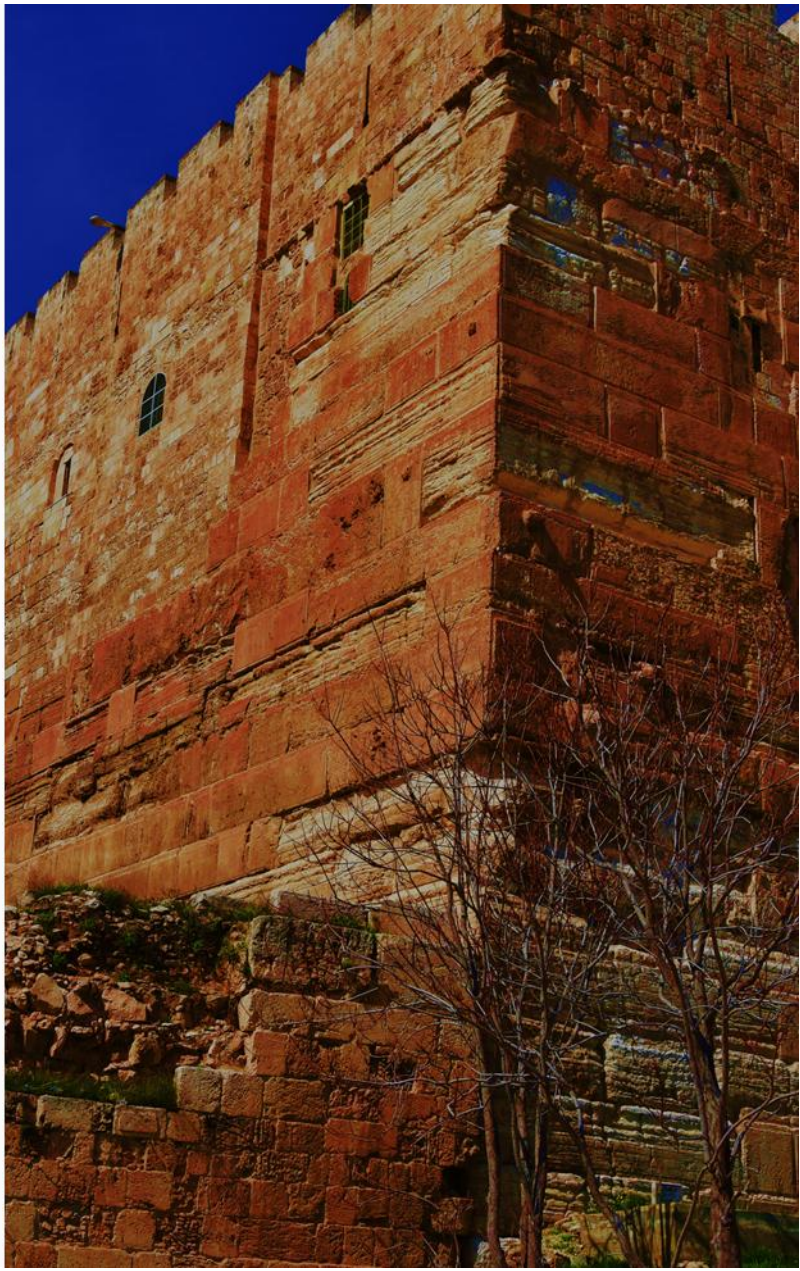


裁き　**民の奢り**　エレミヤ21:13

見よ、わたしはあなたに敵対する。この谷に住む者、平地の岩よ*―【主】のことば―。あなたがたはこう言っている。『だれが、このところに下って来るだろう。だれが、この住まいに入って来るだろう』と。

- 三方を谷に囲まれた天然の要塞都市*が、難攻不落のエルサレム。

神を侮る者に恐ろしい結末が!!



裁き　**焼き尽くす火**　エレミヤ21:14

わたしはあなたがたを、その行いの実*にしたがって罰する。――【主】のことば――わたしはその森*に火をつける。火は、その周りをことごとく焼き尽くす*。」

＊信仰の実としての行い

➡信仰と行いは表裏一体・不可分

＊都の周辺にあった豊かな森も焼け野原に。

＊義なる神の本質…「私たちの神は焼き尽くす火なのです。ヘブル12:29」

III. まとめと適用　焼き尽くす神をなだめる献げ物

ユダの荒野

聖書を貫く神の本質

私たちの神は焼き尽くす火なのです。

ヘブル人への手紙12章29節

❶律法（旧約）と❷ヘブル書（新約）から学ぼう!!

❶律法における「焼き尽くす火」

律法　焼き尽くす火なる神の顕現

- シナイ山で顕現された神の栄光

「【主】の栄光の現れは、イスラエルの子らの目には、山の頂を**焼き尽くす火**のようであった。出 24:17」

律法　焼き尽くす神が与えられる約束の地

■偶像の民・異邦人への裁きの上に　申命記9:3

「今日、知りなさい。あなたの神、【主】ご自身が、**焼き尽くす火**としてあなたの前を進み、彼らを根絶やしにされる。主があなたの前で彼らを征服される。あなたは【主】が約束されたように、彼らをただちに追い払って滅ぼすのだ。」

■神は、イスラエルを裁きの器として用いて、カナンの民を焼き尽くし、その土地をイスラエルに与えた。

律法　焼き尽くす神の警告

■律法における事前警告　申4:23～24

「気をつけて、あなたがたの神、【主】があなたがたと結ばれた契約を忘れることのないように、またあなたの神、【主】の命令に背いて、いかなる形の彫像も造ることがないようにしなさい。

あなたの神、【主】は**焼き尽くす火**、ねたみの神である」

律法を破り、偶像礼拝に陥れば、焼き尽くす神の裁きが!!

律法　焼き尽くす神の裁き

■律法違反と偶像礼拝の結果　申命記4:26～27

「あなたがたは、ヨルダン川を渡って所有しようとしているその地から追われ、たちまち滅び失せる。そこで、あなたがたは長く生きるどころか、すっかり根絶やしにされる。

また、【主】はあなたがたを諸国の民の中に散らされ、あなたがたは【主】が追いやる国々の中で、ごくわずかな者として生き残ることになる。」

モーセの時代に警告されていたバビロン捕囚

律法　終わりの日の回復

■**アブラハム契約**が導く**終わりの日**の民族的回心　申4:29～31

「しかしそこから、あなたがたがあなたの神、【主】を探し求め、心を尽くし、いのちを尽くして求めるとき、あなたは主にお会いする。こうして**終わりの日**に、これらすべてのことがあなたに臨み、あなたが苦しみのうちにあるとき、あなたは、あなたの神、【主】に立ち返り、御声に聞き従う。

あなたの神、【主】はあわれみ深い神であり、あなたを捨てず、あなたを滅ぼさず、**あなたの父祖たちに誓った契約**を忘れないからである。」

神は終わりの日に、イスラエルの罪をも焼き尽くされる

律法　神の怒りをなだめる　焼き尽くす献げ物

■主への焼き尽くす献げ物　レビ9:24

「火が【主】の前から出て来て、祭壇の上の全焼のささげ物と脂肪を**焼き尽くした**。民はみな、これを見て喜び叫び、ひれ伏した。」

■主の命令に従わず、焼き尽くされた背信者　レビ10:2

「すると火が【主】の前から出て来て、彼らを**焼き尽くした**。それで彼らは【主】の前で死んだ。」

義なる神は、罪を見逃さず、なだめの献げ物を求められる

❷キリストの律法における「焼き尽くす火」

ヘブル書12章21～29節から

ヘブル書12章　焼き尽くす火なる神の顕現

■シナイ山で神の栄光を前に、モーセも民も恐怖した

「また、その光景があまりに恐ろしかったので、モーセは「私は怖くて震える」と言いました。ヘブル12:21」

ヘブル書12章　完全な焼き尽くす献げ物

■モーセは神の顕現に恐怖したが…　ヘブル12:22～24

「しかし、あなたがたが近づいているのは、シオンの山、生ける神の都である天上のエルサレム、無数の御使いたちの喜びの集い、天に登録されている長子たちの教会、すべての人のさばき主である神、完全な者とされた義人たちの霊、さらに、新しい契約の仲介者イエス、それに、アベルの血よりもすぐれたことを語る、**注ぎかけられたイエスの血**です。」

■主イエスが、傷もしみもない完全な**焼き尽くす献げ物**とされた。

主イエスの血潮に贖われた者は、永遠の神の国に招かれる

ヘブル書12章　神の言葉を拒むなら…

■神の警告を拒んだ結果　ヘブル12:25

「あなたがたは、語っておられる方を拒まないように気をつけなさい。**地上**において、警告を与える方を拒んだ*彼らが処罰を免れなかったとすれば、まして、**天**から警告を与える方に私たちが背を向ける*なら、なおのこと処罰を免れられません。」

＊イスラエルは、**律法**を拒んで、処罰を受けた。

＊今の時代、**キリストの律法**を拒めば、処罰を免れない。

今の時代、福音を拒めば、神の怒りを免れない

ヘブル書12章　地も天も揺り動かされる時

■最後に残る“揺り動かされないもの”　ヘブル12:26～27

「あのときは御声が地を揺り動かしましたが、今は、こう約束しておられます。『もう一度、わたしは、地だけではなく天も揺り動かす。』

この「もう一度」ということばは、**揺り動かされないもの***が残るために、揺り動かされるもの、すなわち造られたものが取り除かれることを示しています。」

■バビロン捕囚では、地が揺り動かされた。

大艱難時代には、天まで揺り動かされ、**神の王国***が実現する

ヘブル書12章　焼き尽くす火なるキリスト

■焼き尽くす火としてこられる方　ヘブル12:28～29

「このように揺り動かされない御国を受けるのですから、私たちは感謝しようではありませんか。感謝しつつ、敬虔と恐れをもって、神に喜ばれる礼拝をささげようではありませんか。

私たちの神は**焼き尽くす火**なのです。」

■再臨の主イエスは、王の王、主の主、裁き主として、

焼き尽くす火として、おそるべき神の栄光を帯びてこられる。

再臨の主イエスが、すべての罪と悪を焼き尽くされる

私たちの神は焼き尽くす火なのです。

ヘブル人への手紙12章29節

★　焼き尽くす火なるメシアを待ち望もう　★

■主イエスは、完全な贖いを十字架の死と復活で成し遂げられた。
焼き尽くす火なる、神の怒りをすべて飲み干してくださった。

■ただ福音を信じ、キリストの血潮によって私たちは贖われた。
永遠の命を約束され、焼き尽くす火なる再臨の主を待ち望む。

■主イエス・キリストは、栄光の王、裁き主として再び来られ、
イスラエルの罪を焼き尽くし、すべての悪を焼き尽くされる。

私たちと世界の罪がすべて焼き尽くされる時は来る

「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください
私たちは、神の御子、主イエス・キリストが、
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、
②墓に葬られ、
③三日目に復活されたこと、を信じます。
主イエスが、焼き尽くす神の怒りをすべて飲み干されました。
主イエスは再び来られ、すべての罪と悪を焼き尽くされます。
私たちの内にこびりつく罪も、すべて焼き尽くしてくださいます。
主のいつくしみと厳しさを、証しする者として遣わしてください。
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。　アーメン」